

交通ルールを学ぼう！

藤小で交通安全教室

4月11日、藤里小学校の児童を対象に田村駐在所長をはじめ交通指導隊員の皆さん・スクールガードリーダーの松岡さん・県トラック協会能代山本支部の皆さんの指導のもと交通安全について学びました。



あれっ！立っているお友だちが見えない。

校長先生から「交通事故に遭ってはいけない！どうすれば自分の命を守るのか。自分の命を守るように今日は学んでください。」とお話がありました。

始めに、県トラック協会能代山本支部の皆さんの協力により「トラックの内輪差・死角」について指導を受けました。児童達は、実際にトラックの前に立ったり、運転席に座ってみたりして、トラックの運転席からはどのように見えているのかを確認しました。

児童からは「内輪差やトラックの運転席から見えないところがあったので、近づくって危ないと思いました。道路を横断

する時は、しっかり手を挙げて渡りたいです。」と感想が述べられ、みんなで交通安全を誓い合いました。
その後、学年ごとに分かれ、道路の歩き方や自転車の安全な乗り方について指導を受けました。



手を挙げて渡ります！

白神山地環境保全基金

JAあきた白神17万円寄付

4月13日、あきた白神農業協同組合より、白神山地環境保全基金より17万4千円の寄付をいただきました。



白神山地保全に役立てます。

★敬老式の諸連絡★

●日時：5月10日（木）午前11時

●場所：藤里町 町民体育館

◆敬老祝金は、次の方に支給します。

・75歳以上の方（商品券2千円分）

・初敬老者（商品券2千円分）

・米寿該当者（商品券4千円分）

※欠席された場合でも、後日受け取ることができるので、担当までご連絡ください。

◆会場には、座布団等がありませんので必要な方は、座布団等を持参してきてくださるようお願いいたします。

【お問い合わせ先】

藤里町町民課健康福祉係

☎（79） 2113

この基金は、あきた白神農業協同組合から玄米を購入し白米にして販売する卸業者にブナの木をあしらったシールを1枚3円で購入してもらい米袋に貼って自然保護をアピールするもので、首都圏などの卸業者7社が趣旨に賛同し計5万8千枚のシールを購入したものです。
佐々木町長は「白神山地は来年で遺産登録から20年を迎える。白神山地の保全のために有効活用したい。」とお礼を述べました。

《ゆとり宣言》

藤里町議会は平成2年9月26日に、すべての国民が週に2日は仕事の手を休み、ときどき長い休みを楽しみ、日々団らんのある暮らしが送れるよう「ゆとり宣言」をしています。

みんなのわだい